

# Contents

- Chapter 1: Clean Code
- Chapter 2: Meaningful Names
- Chapter 3: Function
- Chapter 4: Comments
- Chapter 5: Formatting
- Chapter 6: Objects and Data Structures
- Chapter 7: Error Handling
- Chapter 8: Boundaries
- Chapter 9: Unit Tests
- Chapter 10: Classes
- Chapter 11: Systems
- Chapter 12: Emergence
- Chapter 13: Concurrency
- Chapter 14: Successive Refinement
- Chapter 15: JUnit Internals
- Chapter 16: Refactoring
- Chapter 17: Smells and Heuristics

I did not take note for this book.

## 目次

- 第 1 章: クリーンコード
- 第 2 章: 意味のある名前
- 第 3 章: 関数
- 第 4 章: コメント
- 第 5 章: フォーマット
- 第 6 章: オブジェクトとデータ構造
- 第 7 章: エラーハンドリング
- 第 8 章: バウンダリー
- 第 9 章: ユニットテスト
- 第 10 章: クラス
- 第 11 章: システム
- 第 12 章: エマージェンス
- 第 13 章: 並行処理 (コンカレンシー)
- 第 14 章: 継続的な洗練 (リファインメント)
- 第 15 章: JUnit の内部構造

- 第 16 章: リファクタリング
- 第 17 章: コードの臭いとヒューリスティクス

この本のメモ特に書いていません。